様式３

令和４年度高齢者医療制度円滑運営事業

(予防・健康づくり大規模実証事業内特定健診・保健指導の効果的な実施方法に係る実証事業分)

事業計画（追加公募分）

（元号）　年　月　日

|  |  |
| --- | --- |
| 保　険　者　名 | 代　表　者　名 |
|  |  |

①　事業区分名

|  |
| --- |
| 公募要綱３．（２）ア．（イ）記載の①～③の事業名を記載すること |

②　事業予定期間

|  |
| --- |
| 令和　年　月　日　～　令和　年　月　日  （　　）年計画の　年目 |

③　検証目的・仮説

|  |
| --- |
| 検証の目的・仮説等を明らかにしつつ、必要性及び特色・独創的な点について、適宜文献を引用しつつ、600字以内で具体的かつ明確に記入すること。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　なお、記入にあたっては以下の点に留意すること。  ・事業期間内に何をどこまで明らかにするか、各年度の目標を明確にしたうえで、本年度の事業内容を記入すること。  【検証目的・仮説】 |

④　検証計画・方法

|  |
| --- |
| 検証目的を達成するための具体的な検証計画及び方法を1,000字以内で記入すること。  なお、記入にあたっては以下の点に留意すること。  ・当該年度の検証計画・方法を明確にすること。  ・検証計画を遂行するための検証体制について、検証代表者、検証分担者及び検証協力者の具体的な役割を明確にすること。特に、量的・統計的調査を行う場合は、疫学、統計調査の専門家の関与について記入すること（⑧にも氏名等を記入すること）。  ・複数年度にわたる検証の場合には、検証全体の計画と年次計画との関係がわかるように記入すること。  ・観察検証や介入検証を行う場合は、交絡因子が存在する可能性があることを踏まえて、統計学的正確性が保たれた検証方法を提案すること。  ・活用するデータ・検証方法（分析対象・統計解析方法等）について、具体的に記載すること。  【検証計画・方法】 |

⑤　事業を実施することにより期待される検証成果

|  |
| --- |
| 本事業で行う検証事業によって確保・蓄積されることが期待されるエビデンスについて、使用する統計解析に対応した具体的な評価指標について600字以内で記入すること。結果の厚生労働行政の施策への活用方法についても具体的に記入すること。  【事業を実施することにより期待される検証成果】 |

⑥　流れ図

|  |
| --- |
| 検証の目的・仮説、方法及び期待される結果等について流れ図を記入又は添付すること。  【流れ図】 |

⑦　提携する大学等の研究機関

|  |  |
| --- | --- |
| 検証にあたって提携する機関（団体）名 |  |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |
| 担当者氏名 |  |
| 職名 |  |
| 検証担当者の専門分野及び実績 |  |

⑧　検証を実施する組織（検証業務を行う代表者及び分担者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 専攻分野・経歴 | 検証事業における役割 |
| 代表者 |  |  |  |
| 分担者 |  |  |  |
| 分担者 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

⑨　検証にあたって提携する関連団体名

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 団体の職種・活動内容 |  |
| 責任者氏名 |  |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |